

地域一丸、繋げ・広げる「幸せ」の輪



鹿児島大学の学生と高隈山の清掃

地区概要

伊佐市の北部にあり、熊本県人吉市へ向かう国道267号の山手側に位置する。中央にある高熊山を取り囲むように、田園地帯が広がる自然豊かな校区（10自治会で構成）。

コミプラ設立の経緯

平成19年に校区公民活動推進委員会をその前身として設立。「地域づくり・地域活性化部会」「スポーツ・レクリエーション部会」「高齢者・子育て支援部会」の3つの部会を置き、それぞれの部会から選出された委員で構成する運営委員会を中心に活動している。

特徴的な活動

①牛尾っ子を地域で見守る

平成25年に、牛尾小の子どもへの声掛け事業があったことから、同年に牛尾っ子見守り隊を設立した。雨の日も、風の日も、学校がある時は毎朝、高齢者を中心に15人程で活動している。

牛尾っ子見守り隊の活動は、立立ちで登校を見守るのではなく、集団登校を一緒に行うところが特徴的だ。こうすることで、防犯になることはもちろん、子どもたちと高齢者とのつながりが生まれ、歩くきっかけが生まれて高齢者の介護予防にもなったりするという効果がある。

また、毎週水曜日には総勢20名程度で活動している「牛尾っ子パトロール隊」という青パトでの活動も同時に行われており、地域で子どもを見守る環境が整っている。

これらの活動が評価され、令和2年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞した。



牛尾っ子見守り隊

②水曜日は「幸」齢者の日！笑顔をつくる高齢者講座

牛尾校区では、毎週水曜日を「幸齢者の日」とし、協議会が市から指定管理を受けて管理している「大口温泉高熊荘」を拠点に、高齢者を対象とした講座を開催している。ダンベル体操を中心とした「たかくま健康教室」、学びの場を提供する「たかくま幸齢者大学」、テキストを使用した「たかくま脳トレ教室」等、週毎に様々な介護予防事業を実施している。校区外からの参加も可能なため、周りの校区からも参加。終わった後の茶話会を楽しみにしている方も多く、笑顔で活動する“幸齢者”の賑やかな声が響き渡っている。



幸齢者講座

今後の展望（コミプラの声）

今後行いたい事業は2つある。

1つ目は、独居高齢者の交流事業。牛尾地区も他地域と同様、高齢者の引きこもりが一定数いるということがわかっている。現在は独居なのか、親子同居なのかなどのデータを集めているところ。データが集まり次第、集落ごとにある自治会館を月に一度回り、引きこもりがちな高齢者に地域に出てきてもらえるような活動をしたと考えている。

2つ目は、御用聞き事業。特に、買い物支援を行いたいと考えている。地域で助け合いが行えるような環境を作っていきたい。

伊佐市から一言

牛尾校区コミュニティ協議会は設立以来、地域住民や関係団体等と一体となって、地域活性化に向けた取組を積極的に行っています。令和3年度には鹿児島工業高等専門学校と一緒に校区の自治会や地域資源を紹介した「牛尾校区まるわかりBOOK」を作成しました。また、令和4年度には鹿児島大学と共同でコミュニティや自治会の活性化に関する研究を行っています。行政も引き続きコミュニティ協議会と連携しながら、住民が安心して暮らせるまちづくりを行っていききたいと思います。

利用した補助金など

- ・伊佐市コミュニティ協議会補助金（市）（H29～R元年度、R3年度）
- ・協働の仕組みづくり促進事業補助金（市）（H21年度～）
- ・コミュニティ助成事業（一般財団法人自治総合センター）（H27年度）



牛尾校区
コミュニティ協議会
(Facebook)

Passion

住民に地域に 出てきてもらう工夫をすべし！